

EXCITING CITY NISHIO

未来に心おどる♪



NISHIO
70th

西尾市制70周年記念式典

令和5年5月28日(日)午前10時 西尾市文化会館

西尾市制70周年記念式典

令和5年5月28日(日)午前10時～午前11時50分
西尾市文化会館 大ホール

式次第

1. オープニングアトラクション
2. 開式のことば
3. 国歌斉唱
4. 市長式辞
5. 市議会議長あいさつ
6. 来賓祝辞
7. 来賓紹介
8. 市民荣誉賞授与
9. 特別功労表彰
10. 特別感謝状贈呈
11. 西尾推し偉人総選挙結果発表
12. 西尾の偉人絵画コンクール最優秀作品表彰
13. 市制70周年記念映像上映
14. 西尾市70歳お祝いバースデーケーキお披露目
15. エンディングアトラクション
16. 閉式のことば



1955 西尾駅前



1953 旧々市役所庁舎(鶴ヶ崎町)



1987 西尾駅前



1962 旧市役所庁舎周辺

西尾市70年の軌跡

1953～2023

西尾は今、新しい時代へと歩み始めています。
新時代を拓く新たな挑戦と団結が明日の西尾を創生します。



1966 第1回 一色マラソン



1968 三ヶ根山ロープウェイ



2006 一万人大茶会



2006 ハワイアンフェスティバル

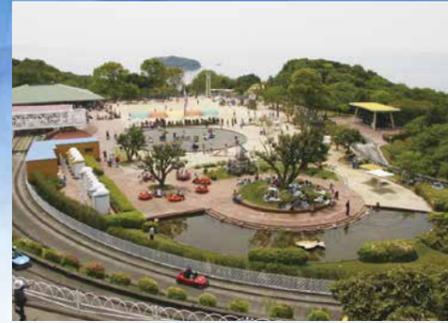
西尾市70年の軌跡 The history of Nishio from 1953 to the present



市役所の看板を掲げる



三ヶ根山スカイラインが開通



愛知こどもの国が開園



白山トンネルの貫通式



レールバスの運行が開始



わかしゃち国体の剣道競技会が開催

明治 36年 9月	1903年	松木島村出身の神谷傳兵衛氏が、日本初の本格的ワイン醸造施設「牛久 醸造所」(現牛久シャトー)を茨城県牛久市に建設し操業を開始
明治 41年 5月	1908年	須田町出身の岩瀬弥助氏が、亀沢町に私立図書館「岩瀬文庫」を設立
大正 8年 11月	1919年	今川村出身の中島董一郎氏が、東京都中野区に「食品工業株式会社」(現キューピー株式会社)を設立
大正 12年 10月	1923年	一色町制施行
昭和 3年 10月	1928年	幡豆町制施行
昭和 10年 3月	1935年	横須賀町出身の尾崎士郎氏の小説『人生劇場 青春編』が発刊され、ベストセラーに
昭和 28年 12月	1953年	西尾市制施行
昭和 30年 3月	1955年	吉良町制施行
昭和 40年 3月	1965年	市章に「結び井桁」を制定
昭和 43年 3月	1968年	幡豆町から蒲郡市金平町に至る有料道路「三ヶ根山スカイライン」が開通
昭和 49年 10月	1974年	愛知県政100周年記念事業で「愛知こどもの国」が開園
昭和 53年 8月	1978年	西尾市・幡豆郡三町広域斎場「やすらぎ苑」が開苑
昭和 55年 12月	1980年	西尾市文化会館が開館
昭和 58年 3月	1983年	寺津町出身の外山滋比古氏が『思考の整理学』を発刊
昭和 59年 4月	1984年	一色町菅渡船一色港から佐久島港までの間に初の高速船「さちかぜ」が就航
昭和 62年 7月	1987年	白山隧道(白山トンネル)が開通
平成 2年 7月	1990年	名鉄三河線碧南駅から吉良吉田駅までの間にレールバスが運行を開始
平成 5年 12月	1993年	ニュージーランドのポリリア市と「姉妹都市提携」を締結
平成 6年 10月	1994年	第49回国民体育大会「わかしゃち国体」秋季大会の剣道競技会が総合体育館で開催
平成 10年 7月	1998年	宮崎海岸環境整備事業(吉良ワイキビーチ)が完成

平成 10年 12月	1998年	福井県朝日町(現越前町)、岐阜県岩村町(現恵那市)と「友好都市提携」を締結
平成 11年 10月	1999年	花ノ木町、吉良町に在住した茨木のり子氏が、第8詩集『倚りかからず』を発刊
平成 13年 4月	2001年	温水プール・トレーニングジムなどを備えた「ホワイトウェイブ21」が開館
平成 14年 12月	2002年	尾崎士郎記念館が開館
平成 15年 4月	2003年	佐久島小・中学校(現佐久島しおさい学校)への「しおさい通学」を開始
平成 16年 2月	2004年	「鳥羽の火祭り」が国の重要無形民俗文化財に指定
平成 18年 10月	2006年	「ギネスに挑戦!まちなか1万人西尾大茶会」を開催しギネス世界記録(当時)を達成
平成 19年 11月	2007年	「一色産うなぎ」が地域ブランド(地域団体商標登録制度)として認定
平成 20年 7月	2008年	市役所新庁舎が完成
平成 21年 1月	2009年	佐久島が「にほんの里100選」に選定
平成 21年 2月	2009年	「西尾の抹茶」が地域ブランド(地域団体商標登録制度)として認定
平成 23年 4月	2011年	西尾市と幡豆郡三町が合併し、新「西尾市」が誕生
平成 24年 3月	2012年	「平和都市宣言」を行う
平成 25年 12月	2013年	山形県米沢市と「友好都市提携」を締結
平成 29年 4月	2017年	「デンソーエアリービーズ」とホームタウンパートナー協定を締結
平成 30年 2月	2018年	「三河一色えびせんべい」が地域ブランド(地域団体商標登録制度)として認定
平成 30年 7月	2018年	名鉄西尾駅西側に「西尾コンベンションホール」が開館
平成 31年 4月	2019年	小中一貫型義務教育学校「佐久島しおさい学校」が開校
令和 4年 3月	2022年	市内初のフルマラソン大会「にしおマラソン2022」を開催
令和 4年 4月	2022年	知的障害と肢体不自由の両方の児童生徒に対応する「愛知県立にしお特別支援学校」が開校



尾崎士郎記念館が開館



市役所の新庁舎が完成



佐久島が「にほんの里100選」に選定



合併記念式典を開催



西尾コンベンションホールが開館



市内初のフルマラソン大会「にしおマラソン 2022」を開催

ごあいさつ・祝辞

Greeting

西尾市は、昭和28年12月、県下14番目に市制を施行して以来、記念すべき70周年を迎えます。

西三河南部地域の中核的な都市として自動車関連産業の発展と軌を一にして成長を続ける一方、日本有数の生産量を誇る抹茶(てん茶)やカーネーション、ウナギなど農水産物の生産拠点として、今日まで発展を遂げてきました。先人のご尽力とご功績、市民の皆様及び関係各位のご理解とご協力が心から感謝申し上げます。

少子高齢化を始めとする数々の深刻な問題に直面するとともに、変化が速く不確実性が高い社会状況の下、閉塞感が漂う昨今ですが、複雑多様化する行政ニーズに応えるため、市民や事業者の皆様が持つ知恵やノウハウを活かし、ゼロからイチを創り出す「共創のまちづくり」と、誰もが自分に居場所があると感じ、生き生きと暮らしていける「共生のまちづくり」をキーワードに、将来都市像として掲げる「もっとワクワクするまちにしお」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



西尾市長
中村 健

西尾市制施行70周年を迎え、西尾市議会を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。ここ数年のコロナ禍では、日常生活で様々な影響を受け、また多くの行事が中止、縮小を余儀なくされましたが、本市が誕生して70周年となる節目をこのように皆様と迎えることが出来たことは大変嬉しい限りです。

本市は、風光明媚な自然、多様な産業や地域ブランド、貴重な文化財、史跡、伝統文化などを擁する西三河の中核を担う都市として、市民の皆様のご尽力はもとより、関係各位のご支援等により、発展してまいりました。

持続可能な開発目標SDGsの推進などにより私たちの暮らしや社会が大きな転換期を迎えている中、議会といたしましても時代の変化に対応し、本市のさらなる発展のため努力してまいり所存です。

結びに、市民が誇りと愛着を持てるまち「西尾市」の益々の発展と市民の皆様のご健勝をお祈り申し上げます、ご挨拶といたします。



西尾市議会議長
鈴木 正章

西尾市が市制70周年を迎えられ、記念式典が挙行されますことを、心からお祝い申し上げます。また、西尾市の発展を支えてこられました市民の皆様方を始め、関係者の皆様に対し、深く敬意を表する次第であります。

西尾市におかれましては、今後10年間のまちづくりの羅針盤となる「にしお未来創造ビジョン(第8次西尾市総合計画)」がスタートし、将来都市像である「もっとワクワクするまちにしお」の実現に向けて、まちづくりを進めておられると伺っております。

西尾市始め愛知県民の皆様すべてが豊かさを実感できる住みやすさ日本一の愛知、すべての人が輝き、多様な文化・スポーツ・歴史を享受できる、未来へ輝く「進化する愛知」をつくってまいりたいと考えておりますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、西尾市の益々のご発展と市民の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



愛知県知事
大村 秀章

市民栄誉賞

元プロ野球選手 岩瀬 仁紀氏

西尾市巨海町出身。西尾東高等学校から愛知大学へ進学。愛知大学リーグでは1年春から外野手でレギュラー出場、3年時には外野手として日本代表に選出。大学卒業後は社会人野球のNTT東海に入社し、1998年のドラフト会議で中日ドラゴンズを逆指名して2位で入団。

入団1年目の1999年シーズン途中から勝ちパターンの一角を担い、最優秀中継ぎ投手賞を受賞。その後も中継ぎで起用され、2004年からは抑えとして5年ぶりの優勝に貢献し、2004年8月に行われたアテネオリンピック野球では日本代表に選出。2007年の北海道日本ハムファイターズとの日本シリーズの第5戦では9回に登板し、三者凡退に抑えてNPB史上初の継投による完全試合を達成して胴上げ投手となる。2008年には北京オリンピック野球日本代表として出場。2012年にはセ・リーグ史上最多の5度目、また最年長記録となる最多セーブのタイトルを獲得。

2017年からは球界最年長選手となり、セ・リーグの最年長セーブ記録を42歳7ヶ月に更新したほか、6月には史上最長ブランクとなる12年ぶりの月間MVPに輝くなど、4年ぶりに50試合に登板し見事カムバック賞を受賞。2018年シーズンには9月28日の対阪神戦でNPB初の1000試合登板を達成。その後、現役を引退し、2019年からはドラゴンズ戦を中心に野球解説者として活動中。

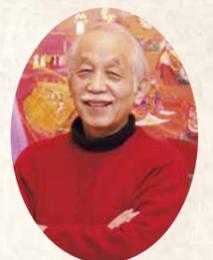


「市民栄誉賞」は、市民又は本市に縁の深い個人又は団体で、文化、スポーツその他の分野において優れた功績を収め、本市の名声を高めるとともに市民に夢と希望を与えた方に対し、その栄誉を称えるために授与するものです。

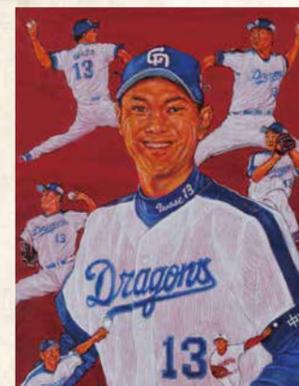
市民栄誉賞 記念品

斎藤 吾朗氏による 「肖像画」

にしお文化芸術特命大使であり、赤絵と呼ばれる作風で広く知られる画家 斎藤吾朗氏作の肖像画を贈呈



にしお文化芸術
特命大使
斎藤 吾朗氏



特別功労表彰

(順不同、敬称略)

氏名	年齢	住所	功績の概要
榊原 康正	83歳	桜木町	西尾市長として市政の発展に貢献
岡田 隆司	83歳	細池町	西尾市議会議員として市政の発展に貢献
田中 弘	82歳	熊味町	西尾市議会議員として市政の発展に貢献
杉崎 慎一郎	81歳	名古屋市	西尾市議会議員として市政の発展に貢献
小林 敏秋	80歳	寺津町	西尾市議会議員として市政の発展に貢献
山田 慶勝	78歳	桜町	西尾市議会議員として市政の発展に貢献
辻村 義之	76歳	徳次町	西尾市情報公開審査会委員及び西尾市公平委員会委員として地方自治の進展に貢献
山内 玄治	74歳	桜町	西尾市選挙管理委員会委員及び西尾市明るい選挙推進協議会委員として地方自治の進展に貢献
川上 万一郎	78歳	野々宮町	一色排水土地改良区、古川用水土地改良区、矢作川南部土地改良区の理事長として産業の開発振興に貢献
稲垣 富宏	76歳	上町	西尾市茶業組合組合長として産業の開発振興に貢献
杉田 愛次郎	75歳	上町	西尾商工会議所会頭として産業の開発振興に貢献
安藤 善夫	83歳	寄住町	民生委員児童委員として地方民生の安定に貢献
柵木 ちよ子	75歳	小島町	民生委員児童委員として地方民生の安定に貢献
石川 明	74歳	田貫町	民生委員児童委員として地方民生の安定に貢献
深見 武志	86歳	一色町	西尾幡豆学校保健会会長及び一色中学校校医として保健衛生に貢献
小島 洋一	79歳	吾妻町	西中校区防犯推進協議会会長及び西尾防犯連絡協議会副会長として治安の維持に貢献

「特別功労表彰」は、西尾市表彰条例に基づく一般表彰又は自治功労表彰を受けた方のうち、特に功績が顕著で市民の模範と認められる方を表彰するものです。記念品として、市の花「バラ」を使用したフラワーオーナメントを贈呈。

特別感謝状

(順不同、敬称略)

団体名・氏名	功績の概要
一般社団法人西尾市医師会 会長 宮崎 仁	新型コロナワクチン接種の促進と感染拡大防止対策に尽力
株式会社オティックス ホールディングス 代表取締役社長 小田井 勇樹	新型コロナワクチン集団接種会場の無償貸与により接種の促進に貢献
西尾信用金庫 会長 近藤 実	新型コロナワクチン職域接種の実施にあたり、西尾商工会議所会員事業所の従事者及び各種団体にも声掛けを行い、接種の促進に貢献
株式会社オータケ 代表取締役社長 村井 善幸	旧幡豆町に株式を寄付、合併後、その株式により西尾市立学校教育振興大嶽基金が設立され、小学校、中学校及び義務教育学校の教育振興に貢献
株式会社アジオカ 代表取締役 味噌 源太郎	斎藤吾朗氏作の「三州西尾の岩瀬文庫」「茶祖から西尾稲荷山茶園へ」などの絵画6点及び神谷傳兵衛の復刻本の寄付により、西尾市の文化芸術振興に貢献
山本 眞輔	自身制作の石膏原型100体の寄付により、西尾市の文化芸術振興に貢献

「特別感謝状」は、本市の発展及び市民福祉の増進に貢献し、その功績が特に顕著な個人及び団体等に贈呈するものです。

特別感謝状 記念品



深谷 勝信氏による 「幡豆備前茶彩茶碗」

地元幡豆で採取した粘土と茶樹を灰にした釉薬を使用した陶芸家 深谷勝信氏作の抹茶茶碗を贈呈



玄楼窯
深谷 勝信氏

西尾推し偉人

西尾偉人の定義

西尾市にゆかりのある※明治時代以降の人物(物故者)であり、かつ市内外で活躍しその活動分野において顕著な功績が認められる方。ただし、政治活動上の業績、宗教上の業績、内外の戦争に関わる業績、公職中の職務上の業績のいずれかに該当する業績は原則として対象としません。
※本市の出身、本市に居住したことがあること。

西尾推し偉人総選挙

西尾市にゆかりのある偉人の生き方や考え方、想いに触れることにより、西尾のことを「もっと知りたい」、「もっと学びたい」という気持ちを高め、「郷土愛」や「シビックプライド」を育むきっかけとなるよう『西尾推し偉人総選挙』を令和4年12月1日から令和5年1月31日まで実施しました。

西尾推し偉人総選挙の結果は、 記念式典にて発表します!



神谷傳兵衛

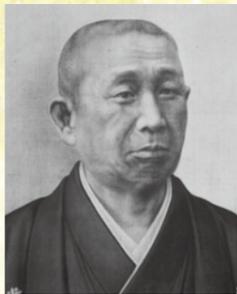
実業家 日本のワイン王

1856 ~ 1922

幡豆郡 松木島村 生まれ
(現西尾市一色町)

ここに注目!!

- 日本で初めてブドウ栽培からワイン醸造まで実施
- 酒造業、飲食業、鉄道、金融、製菓、海運、エネルギーなど多様な事業を展開
- 三河鉄道(名鉄三河線の前身)の社長を務め、一色までの路線延長に尽力し、地元発展に貢献



岩瀬弥助

実業家 古典籍の宝庫・岩瀬文庫の創設者

1867 ~ 1930

幡豆郡 須田町 生まれ
(現西尾市須田町)

ここに注目!!

- 書物の恒久保存と地域の文化向上のために独力で8万冊余の貴重な書物を収集し、岩瀬文庫を設立
- 西尾鉄道(名鉄西尾線の前身)を敷設

マンガ「岩瀬弥助物語」
デジタル版はこちら▶



中島董一郎

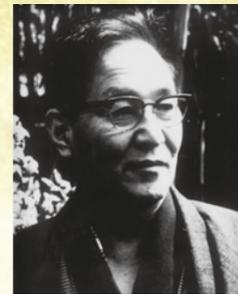
実業家 国産マヨネーズの産みの親

1883 ~ 1973

幡豆郡 今川村 生まれ
(現西尾市今川町)

ここに注目!!

- マヨネーズで有名なキューピー株式会社の創始者
- ジャムで有名なアヲハタ株式会社の会社設立に深く関わる。
- 経済的困難に当面する学生に対し、奨学金を給付する「中董奨学会」を設立



尾崎士郎

作家 『人生劇場』で有名な小説家

1898 ~ 1964

幡豆郡 横須賀町 生まれ
(現西尾市吉良町)

ここに注目!!

- 『人生劇場』をはじめ執筆した小説が頻りに映画やテレビドラマ化
- 川端康成をはじめ各界の著名人と親交を結ぶ。
- 酒と相撲を生涯愛し、横綱審議会の初代委員を務める。



外山滋比古

英文学者 知の巨人

1923 ~ 2020

幡豆郡 寺津町 生まれ
(現西尾市寺津町)

ここに注目!!

- お茶の水女子大学名誉教授
- 評論家、エッセイストとしても数々の功績
- 累計発行部数263万部を超え、東京大学・京都大学で一番読まれた本として話題の『思考の整理学』の著者



茨木のり子

詩人 個として美しく

1926 ~ 2006

幡豆郡 西尾町・吉田町 育ち
(現西尾市花ノ木町・吉良町)

ここに注目!!

- 戦後の日本を代表する女性詩人
- 代表作の詩「わたしが一番きれいだったとき」は、国語の教科書に掲載
- 「倚(よ)りかからず」「自分の感受性くらい」など、凛として生きる姿勢から生まれた詩は、今もなお人々の心を励ましている。

西尾の偉人 絵画コンクール最優秀賞

西尾市にゆかりのある偉人を描くことで、偉人の生き方や考え方、想いに触れ、郷土を想う心を育み、子どもたちを通して大人の皆様にも「郷土愛」や「シビックプライド」の大切さを伝えるために『西尾の偉人絵画コンクール』を実施しました。

令和4年12月1日から令和5年1月31日まで作品を募集しましたところ、60作品の応募がありました。

ここでは偉人ごとの最優秀賞受賞者をご紹介します。

なお、ご応募いただいたすべての作品は、式典会場入口に掲示しています。

テーマ「西尾の偉人」を題材とした自由な絵画

神谷 傳兵衛



「すごいぜ!! でんべえく!!」

やまだ はると
平坂小学校5年 山田 陽斗

岩瀬 弥助



「岩瀬文庫の前にて」

みずもと ののは
東部中学校3年 水元 奈芭

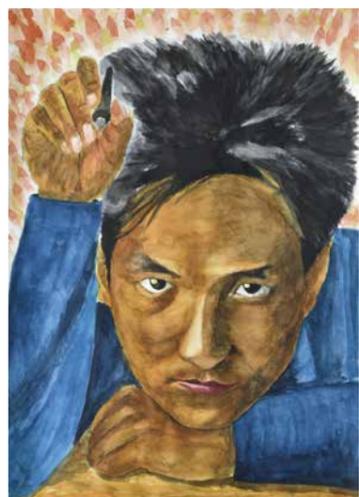
中島 董一郎



「董一郎の朝食」

こじま りこ
幡豆中学校2年 小嶋 璃子

尾崎 士郎



「まなざし」

もり ゆりか
西尾 高等学校1年 森 友里香

外山 滋比古



「幸、勉学。」

ちくあん ちひろ
刈谷東 高等学校1年 竹菴 千尋

茨木 のり子



「時代と尊厳」

ながた ひなの
相山女学園 高等学校2年 永田 ひなの

市制70周年記念映像 西尾偉人図鑑

西尾推し偉人総選挙によりクローズアップされた偉人たちの優れた功績を今後も広く伝えるため、子どもたちや若い世代にも気軽に触れることができるようにストーリー仕立ての記念映像を制作しました。



【ストーリー】

2023年、将来の夢が明確に決まっておらず、課題作文に苦勞している男子高校生の大給太郎はヒントを求めて図書館にやってきた。そこで手にしたのは「西尾偉人図鑑」。ページをめくると太郎の知らなかった西尾の偉人たちの驚くべき功績が綴られていた。世の中に大きな功績を残した西尾出身の偉人たち。彼らに刺激を受けた太郎は自らの夢を見つけ課題作文を書き終える。そして…。
次代を担う子どもたちや若い世代に観てほしい記念映像です。



将来の夢が決まらず、課題作文に苦勞する大給太郎はヒントを求めて図書館を訪れる。



太郎が手にとった「西尾偉人図鑑」には多くの西尾出身の偉人たちの功績が紹介されていた。



50年後、太郎と同じく課題作文のヒントを探して図書館を訪れる花子。そこで彼女が目にしたものは…。

市制70周年記念事業 ロゴマーク

1953-2023



グラフィックアーティスト左右田 薫氏のデザイン

市の花「バラ」を虹色で表現。虹は未来、バラは市、蝶は市民をイメージしており、共に寄り添い未来へ花を咲かせるデザインとなっています。

西尾市在住。グラフィックアートを中心に、壁画、CDジャケット、画家と多方面で活躍中。NBA選手を描いた壁画は世界24名のアーティストとして知られ、赤十字などの慈善活動にも積極的に参加。本プログラムの表紙もデザイン。



にしお現代アート
特命大使
左右田 薫氏

市制70周年記念事業 メインテーマは 「想史創相」

本事業のメインテーマ「想史創相(そうしそうあい)」は、「70年の歴史を回想(想史)し、市民と市が互いに慕い合い(相思相愛)、共に未来を創っていく(創相)」という想いを込めた創作四字熟語となっています。

NISHIO CITY'S 70TH BIRTHDAY

???

西尾市の70歳の誕生日を祝してパティシエ・ショコラティエの高須 聡氏に「記念バースデーケーキ」を制作していただきました。このケーキは一色中部小学校の子どもたちがアイデアを出し、高須さんが形にした世界で一つだけの西尾オリジナルケーキです。高須さんからの祝いメッセージのほか、西尾市シティプロモーション特命大使の牧野真莉愛さん、西尾一男(友近)さんからも祝いのビデオメッセージをいただきました。

西尾市 70歳お祝いバースデーケーキ

西尾市出身。2018年フランスのクラブ・デ・クロクール・ド・ショコラで金賞を受賞し、2019年にはサロン・デュ・ショコラパリで過去25年の最も優れたショコラティエ100人に選出。JSAのソムリエの資格も持ち、講師としても活躍。西尾の抹茶を使用した商品開発を行うなど、西尾の抹茶PRにも尽力。



にしおスイーツ 特命大使 高須 聡氏

ご来場特別記念品

ご来場いただいた皆様全員に、もれなくプレゼント!



高須 聡氏特製 オリジナルスイーツ

今回の式典に参加された皆様のためにご用意した市制70周年記念スイーツ(チョコレートとアーモンドパウダーをたっぷり混ぜ込んで焼き上げた特製マフィン)です。
ぜひお召し上がりいただき、一緒に市制70周年をお祝いしましょう。

マンホール デザインコースター

西尾市制70周年を記念して、下水道のイメージアップや普及啓発を図るため、マンホール蓋をデザインしたコースターを作成しました。普段は目に見えない下水道に少しでも親しみを持っていただきたい思いで、合併前の西尾市、一色町、吉良町、幡豆町でそれぞれ使用されていたマンホール蓋のデザインを基に4種類のコースターにしました。皆様に、4種類のデザインを楽しみながら、ご使用いただければ幸いです。



わくわくグリーンフェスティバル

Waku Waku Green Festival

2023 5.28 SUN 11:00-16:30
会場 西尾市文化会館 市民広場

先着70名様! 西尾市と同じ「70歳」の方に西尾のバラをプレゼント [12:00~配布]
※運転免許証やマイナンバーカードなど証明できるものをご持参ください ※1953年生まれの方が対象



わくわくグリーンマルシェ
西尾抹茶使用グルメや抹茶カラーのグッズを販売するお店が集結します。

みんなで作ろう! 70周年キャップアート

時間 11:00~ ※完成次第終了

西尾市制70周年ロゴをペットボトルキャップで描きます。空いたペットボトルのキャップを持ってご参加ください。



アニバーサリー BINGO

時間 13:00~

当日、会場でお買い物や飲食をご利用された方にビンゴカードをプレゼント。豪華賞品をゲットしましょう!



ダンスステージ

時間 12:00~

市制70周年記念ダンスステージ開催! 話題のボーイズチアリーディングチーム「名古屋 SPIDERS」のパフォーマンスもみることができます!



元中日ドラゴンズ 岩瀬仁紀氏 サイン会

時間 12:30~ ※なくなり次第終了

西尾市出身で市民栄誉賞授与の元中日ドラゴンズ投手・岩瀬仁紀氏のサイン会(著書購入の特典)を行います。



西尾 夢太鼓

時間 12:00~14:00 会場:ホワイエ

西尾を日本一の和太鼓が響くまちに! そんな夢を描いて作られた地上240cmの巨大太鼓を間近で見られ、試し打ちもできます。



野点コーナー

時間 11:00~16:00

500円(限定まんじゅう付) 西尾の抹茶を野点でお楽しみください。



西尾市民吹奏楽団



当日の演奏曲目

- ・ドラゴンクエスト序曲
- ・パプリカ ほか

西尾市民吹奏楽団は昨年50周年を迎えました。主な活動は年2回の自主コンサートその他、冬のアンサンブルコンテスト、市民音楽祭への参加などです。「地域社会の音楽文化の高揚・発展に寄与すること」「常に自己啓発し、音楽性の向上と発展に努めること」をモットーとしています。メンバーは高校生から60代までで構成されており、週一回、中央ふれあいセンターにて練習しています。

EXCITING CITY NISHIO

未来に心おどる♪

海、島、川、山と、さまざまな自然を有し、季節ごとにさまざまな表情を見せる西尾市。そこで育まれてきた独自の文化や産業を後世へ残そうと、市民や団体、事業者が共創し、未来を見据えたまちづくりが市内各所で進行しています。次世代を担う子どもたちが才能を伸ばして活躍し、十人十色の個性が自由に花開き、まちを彩る。そんな西尾市の未来に、ますます心がおどります。